

ロケットを ぶった切る。



株式会社守谷刃物研究所
Moriya Cutlery Laboratory, Ltd.



ようこそ、サブミクロンの世界へ。

E



「つくる」ことが 好きな人を求めています。

当社の仕事はお客様が欲しいと思うものを「かたち」にすることです。「かたちにする」という仕事には、実際につくる人、つくる準備をする人、品質をコントロールする人、出来栄を確認する人、そしてその人たちを支える人など、そこにはさまざまな参加の形があります。このチームに参加したい「あなた」を求めています。

文系・理系は関係ありません！

M E S S A G E

代表者メッセージ

「守谷刃物研究所」は、 研究機関ではありません。

高級特殊鋼「ヤスキハガネ」を代表とする高付加価値材料の加工、熱処理、精密仕上げを社内で一貫して行う、金属加工メーカーです。

当社の強みは、他社では真似できない技術を要するオンリーワン製品をはじめ、新規試作品から、月1,000万個出荷する大量生産製品まで、国内外のお客様に信頼される製品を提供できることです。

1953年の創業以来、「守谷刃物研究所」は、それぞれの時代の変わりゆくニーズにお応えしながら技術を磨き上げてきました。

これからも、より信頼されるメーカーであり続けるため、新しい分野にチャレンジし切り開いていくという信念から『刃物研究所』の名を継承し続けます。

代表取締役社長 守谷 光広

VOICE

社員インタビュー



#1 品質保証部
三輪 智美
2011年入社（言語文化学科卒）

縁の下の力持ちとして 会社を支える

現在、品質保証部に在籍しています。ここでは、主にお客様からのクレーム対応や問題が発生した際の原因究明、また、作業におけるルールを作成しています。仕事は後追いでこなすようでは面白くありません。あらかじめ手順やルールを見直したり、現場を見たり、先取りして仕事をしていくように心がけています。



積極的な姿勢になれた
以前は消極的だった性格も自分の立場・役割を自覚し行動するようになり、物事に積極的に取り組めるようになりました。役割を求められたときに、自分が何ができるか考えて行動することが仕事の面白さに繋がっていると思います。



#2 ベーン製造1課
岩崎 景
2013年入社（電子制御工学科卒）

人間的な成長を実感

金属の熱処理加工を行う部署に所属し、主に、鋼（ハガネ）の硬度を上げるための熱処理作業や硬度検査を担当しています。熱処理というのは、やり方によって得られる特性が変わってくるため絶対的な正解がありません。そのため、製品の用途や材質について常により良い方法がないか模索することが大変な一方でやりがいを感じます。

社長の「社員の“人間的な成長”を重視している」との言葉と、新入社員に対し、研修や勉強会が丁寧に行われていたのが入社のごきっかけです。当社は、文理を問わず採用し一から育てる、という方針なので、専門知識がなくても問題ないように研修が組まれています。



男性初の育児休業を取得
私は当社で初の男性育休取得者です。会社が育休の取得を助めてくれ、職場に復帰した際は、温かく迎えられました。地方にある会社だからこそ、職住近接の生活ができ、ワークライフバランスを考慮した働き方が可能で、子育てにも良い影響を与えていると思います。



#3 ベーン事業部
宮地 真之
2009年入社（物質科学科卒）

みんなで力を合わせる

現在はベーン事業部に所属し、ベーン製品の生産管理をしています。納期を守るために、いつまでにどの工程を行うか、ということを決めて現場に指示を出すのが仕事です。守谷刃物研究所の良いところは、社員間の距離が近く、仲間意識が強いところです。例えば、二週間後に出荷しなければならない特急品の受注がきたことがありました。そういう時でも、ご要望に間に合わせるために、部署を超えてみんなで一致団結してなんとか納期に間に合わせる事が出来ました。仲間想いの温かい人たちが集まっている会社だと思います。



文系・理系は関係ない
当社には文系出身の社員がたくさん働いています。私は理系の出身ですが、機械加工は専門ではありません。大学で専攻していた知識を仕事にそのまま活かせることなく、大学で「勉強の仕方」を学べば、仕事に就いてからの「専門知識」の吸収がグンと早くなります。



#4 加工品事業部
安部 奈保子
2009年入社（生物応用工学科卒）

お客様の喜びがやりがい

主力製品であるベーン以外を担当する加工品事業部で生産管理を行っています。生産管理では、原材料の調達から製造、納品までのスケジュール管理などを行っています。自分が組んだスケジュール通りに製造、納品することでお客様に喜んでもらえる、というのがやりがいです。一方で、機械の故障などで加工が遅れることもあり、納期に間に合うように予定を組み直すときには仕事の大変さを感じます。そのようなことがないように余裕を持った予定を組まなければならないのですが、逆に時間が余ると機械を止めてしまうことになるので、その調整には気を遣います。



コミュニケーションが上手になった
学生時代は人見知りをして、話すのがあまり得意ではありませんでしたが、入社して、人と話す機会が多くなり、今では気にならなくなりました。また会社行事が盛んなので、他部署の人とも交流し、交友の輪が広がっていくのを感じます。

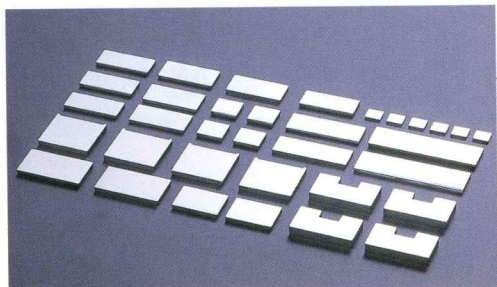
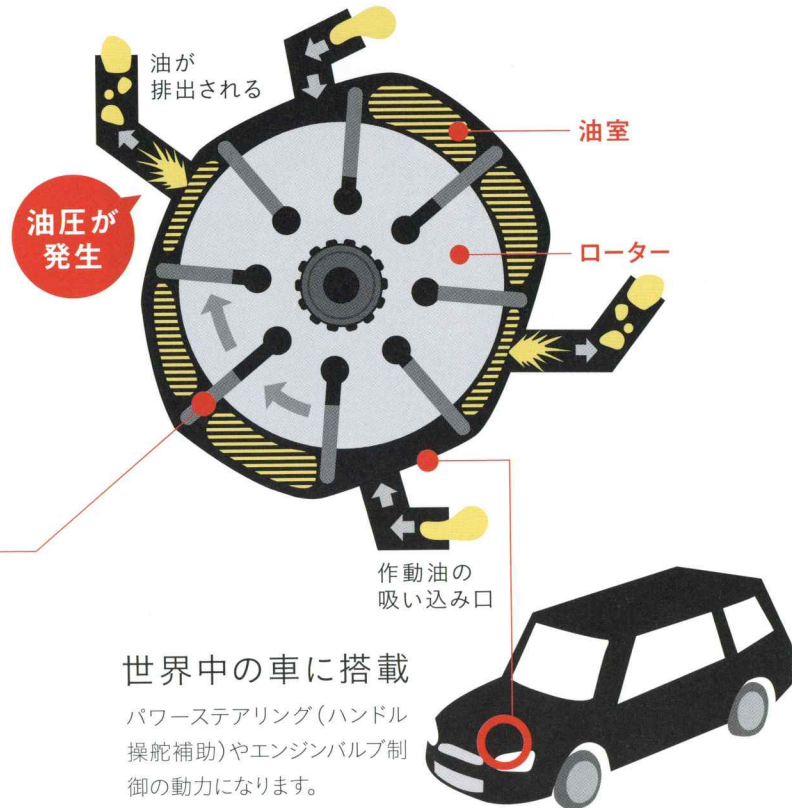
PICK UP

世界レベルの技術力。
守谷刃物研究所が誇る主な事業をご紹介します。

世界中の車を支える ベーン事業部

自動車に搭載される油圧ポンプに組み込まれるベーン(羽根)を製造しています。ベーンは油圧ポンプの油室を仕切る精密部品で、寸法は0.0001mm(サブミクロン)の精度が必要とされます。その精度を保ちつつ、毎月1,000万個を超えるベーンを製造しており、**世界No.1のシェア**を獲得しています。

ベーンポンプの原理イメージ



ベーン
ベーンはポンプの中でローターとともに回転することで油圧を発生させます。

金属加工のオールラウンダー 加工品事業部

産業用、医療用、航空宇宙用、原子力用などで使用される様々な金属部品を製造しています。用途によって形も大きさも多種多様で、製造している製品は数百種類にも及びます。



ロケットカッター
宇宙空間でも使われた守谷の技術!!

ロケットをぶった切る。

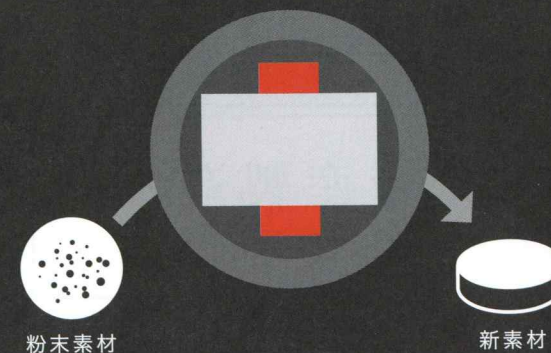
人工衛星とロケットの切り離しに当社のロケットカッターが使用されています。宇宙でも確実にボルトを切断できる性能が求められ、それに応える技術があります。



未来の主力製品を開発 研究開発部

異なる粉末素材を混ぜ、熱と電気と圧力を加えて固める焼結という方法で、新素材の研究開発、製造を行っています。特に高熱伝導素材(熱の伝わりが速い素材)の商品開発に力を入れており、この素材特性を活かして、風力発電の風車に組み込み、落雷被害を抑える製品の商品化を展開しています。現在では、実際の風車に組み込み、性能テストを行っています。

焼結



模擬雷試験



従来素材
雷の熱で溶けてしまう。

新素材
高熱伝導素材で熱を素早く逃がし、風車の機関部を雷から守る。

従来製に比べ
被害が少ない!

※上記新素材は松江工業高等専門学校および島根県産業技術センターとの共同開発です。

PROCESS

量産製造までの行程

Start!

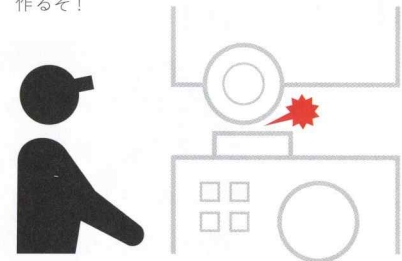
試作依頼

お客様から依頼を受けます。

こんな部品の
試作品を作って
くれませんか？
わかりました！
図面を
いただけますか？



皆でいいもの
作るぞ！



試作製造

製造の機械、検査方法を確認し
いざ試作へ。

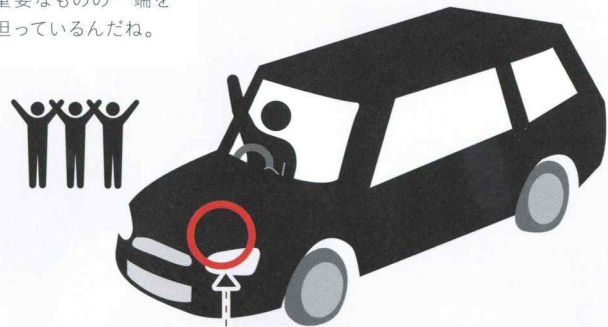
Check!



量産製造

製品を量産していきます。

守谷刃物研究所で
作ったものが
自動車など生活で
重要なもの一端を
担っているんだね。



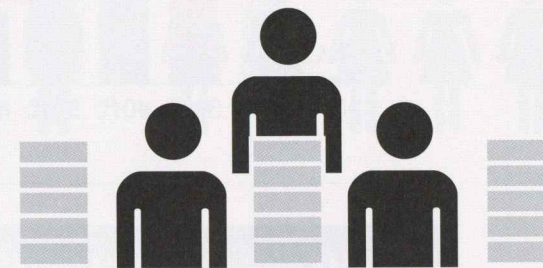
お客様のニーズに沿って製作します。

守谷刃物研究所は1個の試作から月産1,000万個の量産まで対応します。

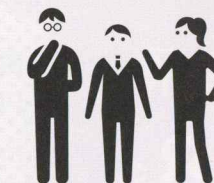
【お客様の工場】

試作品 性能試験

製品に組み込んで
テストしていただきます。



OK!



性能試験クリア

Meeting...

加工や検査の
ポイントは
何だろう？
こんな
スケジュールで
いきましょう。



量産準備

量産に向けて
設備、工程などを考えます。

量産受注

量産の注文を受けます。

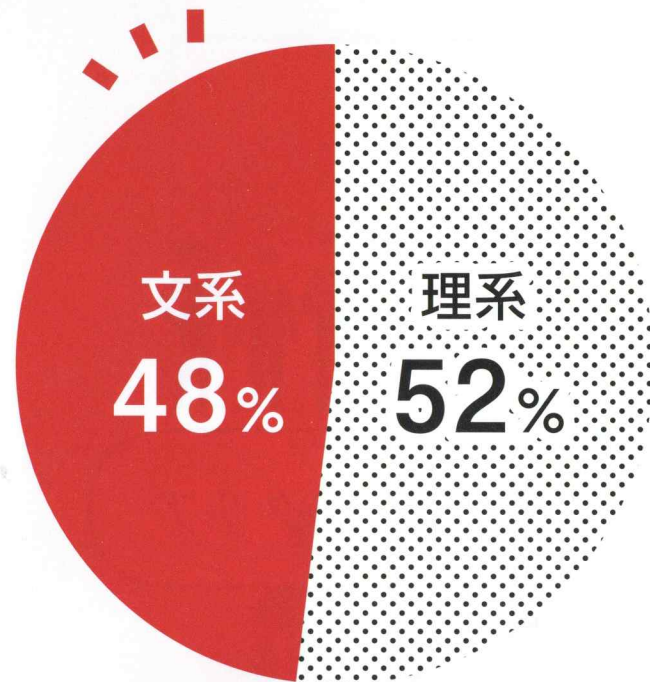
試作品が
良かったので
同じものを
毎月1万個
お願いします。

承知しました！



文系・理系

充実した教育・研修制度で安心して働けます。



充実の教育・研修制度

入社後

4~6月

新入社員実習

製造・検査の現場、総務等全部署で実習しながら会社全体の仕事の流れや内容についての基礎知識を習得!

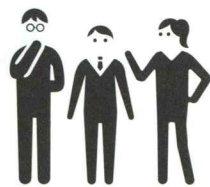
実習終了後

配属先決定

必要な知識やスキルを上司や先輩に教わりながら業務を行う(OJT制度)

そのほかにも

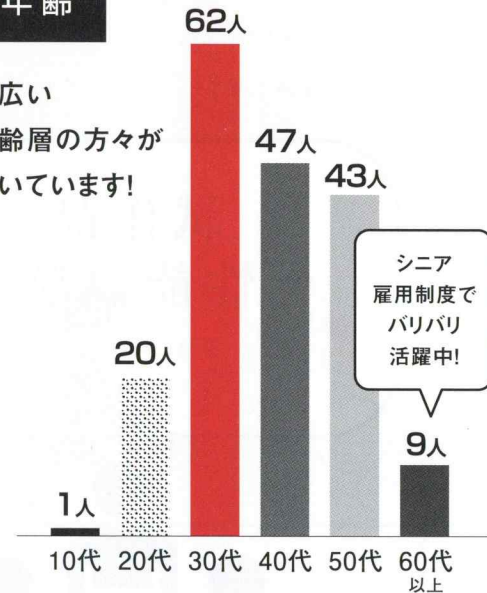
- 社外の研修参加
- 通信教育による学習
- 参考書の購入
- 技能検定の推奨 etc.



さまざまな制度で働く人々をサポート!

年齢

幅広い年齢層の方々が働いています!



個別休日制度

1年あたり

6日

土曜か火曜に取得すれば都合に合わせて3連休にすることも!!

年次有給休暇とは別に会社休日(日・月)以外に年6回休日取得が可能!



残業時間

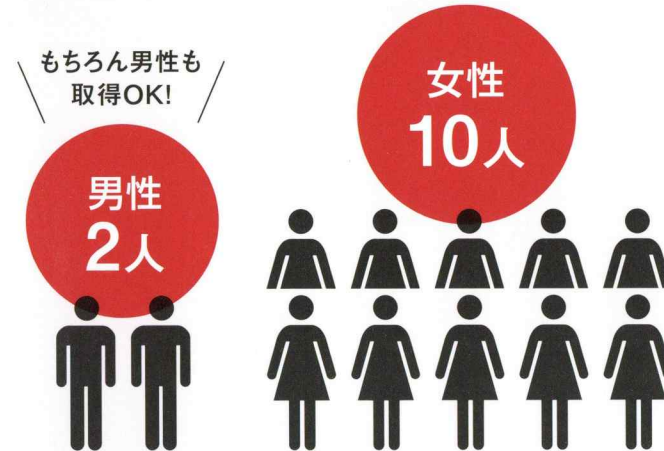
月平均

26時間



出産・育児・介護休業

休業取得数 ※過去5年間



休業後 復職率

なんと!

100%

休業取得者はみんな復職!

時短勤務など復帰しても働きやすい環境が整ってるから安心



1年間の社内行事数

15回/年

月に1回は会社主催のイベントがあります。

(例)社員旅行・藍染教室・スポーツ観戦・懇親会・家族参加型行事etc...多種多様な行事を実施しています。

男女比



間接部門と現場担当

間接部門 57人

間接部門は、技術・生産管理・品質保証・総務等の業務内容があります。

製造現場担当 125人

住居地

安来に住む人が過半数。松江や米子から通う人もいます。

通勤時間は平均20分
職住近郊でプライベートも充実!





株式会社守谷刃物研究所
Moriya Cutlery Laboratory, Ltd.

<http://www.moriyacl.co.jp>

本社・工場

〒692-0057 島根県安来市恵乃島町113-1
TEL 0854-23-1311(代) FAX 0854-23-1403
E-mail info@moriyacl.co.jp

東京営業所

〒105-0014 東京都港区芝2丁目3-3
芝二丁目大門ビルディング3階
TEL (03)5765-7500 FAX (03)5765-7507

YSSとヤスキハガネは日立金属(株)の登録商標です。このパンフレットは島根大学の学生と制作したものです。

 地域未来牽引企業

